



平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年8月5日

上場会社名 ユニデン株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 6815 URL http://www.uniden.co.jp  
 代表者 (役職名)代表取締役 (CEO) (氏名) 藤本 秀朗  
 問合せ先責任者 (役職名)管理本部 部長 (氏名) 菊本 正司 (TEL)03-5543-2800  
 四半期報告書提出予定日 平成23年8月9日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・証券アナリスト向け)

(百万円未満四捨五入)

1. 平成24年3月期第1四半期の連結業績 (平成23年4月1日～平成23年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	9,404	△5.6	430	△16.0	304	-	209	-
23年3月期第1四半期	9,962	31.1	513	-	△317	-	△522	-

(注) 包括利益 24年3月期第1四半期 210百万円(-%) 23年3月期第1四半期 △997百万円(-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第1四半期	3 55	-
23年3月期第1四半期	△8 86	-

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第1四半期	42,070	32,443	77.1
23年3月期	40,736	32,675	80.2

(参考) 自己資本 24年3月期第1四半期 32,443百万円 23年3月期 32,675百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	-	0 00	-	7 50	7 50
24年3月期	-	-	-	-	-
24年3月期(予想)	-	-	-	-	-

(注) 当期の配当金につきましては、現時点では未定であります。

3. 平成24年3月期の連結業績予想 (平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	18,600	△3.5	1,100	△6.4	1,100	-	820	-	13 92
通期	38,800	3.0	3,000	16.0	3,000	-	2,300	87.3	39 05

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 — 社 ( )、除外 — 社 ( )

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

24年3月期1Q	63,139,649株	23年3月期	63,139,649株
24年3月期1Q	4,245,138株	23年3月期	4,243,830株
24年3月期1Q	58,894,913株	23年3月期1Q	58,905,051株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

#### ※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

- ・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

#### ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「連結経営成績に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	3
2. サマリー情報(その他)に関する事項 .....	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	4
3. 四半期連結財務諸表 .....	5
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	7
四半期連結損益計算書 .....	7
四半期連結包括利益計算書 .....	8
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	9
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	9
(5) その他の注記事項 .....	9

※ 当社は、以下のとおり投資家向け説明会を開催する予定です。この説明会で配布した資料については、開催後速やかに当社ホームページで掲載する予定です。

・平成23年8月5日(金)・・・機関投資家・アナリスト向け四半期決算説明会

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間の世界経済は引き続き緩やかな回復基調で推移しましたが、当社主要市場である米国経済は、自動車産業に代表される消費支出の減少により当期GDPは前年対比1.3%増に留まり、景気回復はスローダウンしました。欧州経済は、一部の国々における金融システムに対する懸念材料から、欧州経済全体として緩やかな景気回復基調となっています。一方、内需が好調に推移している中国やインドなどでは景気の拡大が続きました。わが国の景気は、「東日本大震災」に端を発した電力不足による計画停電や節電対策等により、生産活動の低下や個人消費に弱い動きが見られました。

このような環境のなか、当グループは営業、技術、購買、生産、管理の5本部に明確な年度目標を定め、各本部の目標達成に向けた責任や権限をもたせる『ペンタゴン経営』体制を始動させ、個々の部門課題の克服、機会の最大化に取り組みました。

- ① 営業本部では、各販売拠点でのカテゴリー別のシェア拡大による売上増。
- ② 技術本部では、高付加価値商品、派生商品の下期導入に向けた開発。
- ③ 購買本部では、中国部品のベトナムベンダーへの切換え等による納期短縮、コストダウン。
- ④ 生産本部では、部品IQCの強化、計画生産の徹底による生産キャパシティの拡大。
- ⑤ 管理本部では、不要不急の資産の整理及び費用対効果の分析の徹底による経費節減。

また、「東日本大震災」による部品供給の影響が限定的であったことや、工場及び主要販売拠点が海外にあることから、生産、販売に及ぼした影響は軽微なものに留まり、当期の連結業績予想に対し、売上は順調に推移しております。

この結果、当第1四半期連結累計期間の業績につきましては、売上高9,404百万円（前年同四半期比5.6%減）、営業利益430百万円（前年同四半期比16.0%減）、経常利益304百万円（前年同四半期は317百万円の損失）、当四半期純利益209百万円（前年同四半期は522百万円の損失）となりました。

## 〔電話関連機器部門〕

当部門では、米ドルの為替レートが円高に推移したことによる影響や北米市場における減収により、売上台数252万台（前年同四半期比8.3%減）、売上高5,657百万円（同17.7%減）となりました。

## 〔無線通信・応用機器部門〕

当部門では、北米市場及びオセアニア市場においてVideo Surveillance(監視カメラ)の売上が引き続き好調に推移し、売上台数38万台（前年同四半期比2.4%減）、売上高1,753百万円（同5.3%増）となりました。

## 〔デジタル家電機器部門〕

当部門では、家庭用デジタルチューナーや車載用の地上デジタルチューナーが好調に売上を伸ばし、売上台数18万台（前年同四半期比59.7%増）、売上高1,797百万円（同59.4%増）となりました。

## (2) 連結財政状態に関する定性的情報

## (資産)

当第1四半期連結会計期間末の流動資産は24,302百万円(前期末比1,096百万円増)となりました。これは、主として受取手形及び売掛金が246百万円、商品及び製品が724百万円、原材料及び貯蔵品が853百万円それぞれ増加し、現金及び預金が523百万円、その他が245百万円それぞれ減少したこと等によるものです。

固定資産は17,768百万円(同238百万円増)となりました。これは、主として有形固定資産が270百万円増加し、無形固定資産が15百万円、投資その他の資産が17百万円それぞれ減少したことによるものです。

この結果、資産合計は42,070百万円(同1,334百万円増)となりました。

## (負債)

当第1四半期連結会計期間末の流動負債は9,539百万円(前期末比1,560百万円増)となりました。これは、主として支払手形及び買掛金が1,424百万円、賞与引当金が337百万円それぞれ増加し、未払法人税等が385百万円減少したこと等によるものです。

固定負債は88百万円(同6百万円増)となりました。これは、その他が6百万円増加したことによるものです。

この結果、負債合計は9,627百万円(同1,566百万円増)となりました。

## (純資産)

当第1四半期連結会計期間末の純資産合計は32,443百万円(前期末比232百万円減)となりました。これは、主として利益剰余金が209百万円増加し、資本剰余金が441百万円減少したこと等によるものです。

## (3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年3月期の業績予想につきましては、平成23年5月6日に公表しました業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	8,198	7,675
受取手形及び売掛金	6,895	7,141
商品及び製品	3,526	4,250
仕掛品	538	600
原材料及び貯蔵品	2,539	3,392
繰延税金資産	960	929
その他	709	464
貸倒引当金	△159	△149
流動資産合計	23,206	24,302
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	3,709	3,588
機械装置及び運搬具（純額）	2,190	2,197
工具、器具及び備品（純額）	566	578
土地	9,191	9,181
建設仮勘定	170	552
有形固定資産合計	15,826	16,096
無形固定資産	511	496
投資その他の資産		
投資有価証券	443	443
その他	937	920
貸倒引当金	△187	△187
投資その他の資産合計	1,193	1,176
固定資産合計	17,530	17,768
資産合計	40,736	42,070

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,793	5,217
未払費用	1,638	1,645
未払法人税等	1,333	948
賞与引当金	310	647
役員賞与引当金	—	49
製品保証引当金	136	122
その他	769	911
流動負債合計	7,979	9,539
固定負債		
その他	82	88
固定負債合計	82	88
負債合計	8,061	9,627
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	35,999	35,999
資本剰余金	12,233	11,792
利益剰余金	3,139	3,348
自己株式	△7,316	△7,317
株主資本合計	44,055	43,822
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	6	6
為替換算調整勘定	△11,386	△11,385
その他の包括利益累計額合計	△11,380	△11,379
純資産合計	32,675	32,443
負債純資産合計	40,736	42,070



## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
売上高	9,962	9,404
売上原価	7,030	6,276
売上総利益	2,932	3,128
販売費及び一般管理費	2,419	2,698
営業利益	513	430
営業外収益		
受取利息	29	15
受取配当金	2	0
還付加算金	116	1
その他	77	21
営業外収益合計	224	37
営業外費用		
支払利息	46	—
為替差損	996	139
その他	12	24
営業外費用合計	1,054	163
経常利益又は経常損失(△)	△317	304
特別利益		
固定資産売却益	4	20
貸倒引当金戻入額	4	—
前期損益修正益	66	—
特別利益合計	74	20
特別損失		
固定資産除売却損	9	2
特別退職金	—	16
特別損失合計	9	18
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△252	306
法人税、住民税及び事業税	73	58
法人税等調整額	197	39
法人税等合計	270	97
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△522	209
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△522	209

## 四半期連結包括利益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△522	209
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△8	0
為替換算調整勘定	△467	1
その他の包括利益合計	△475	1
四半期包括利益	△997	210
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△997	210
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(5) その他の注記事項

(追加情報)

当第1四半期連結累計期間  
(自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)

当第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」(企業会計基準第24号 平成21年12月4日)及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日)を適用しております。